



ときわ公園  
TOKIWA PARK

ときわミュージアム  
世界を旅する植物館  
Tokiwa Botanical Garden

*Guide Book*

このガイドブックは、

「ときわミュージアム 世界を旅する植物館」を

より楽しんでもらうためのものです。

世界の植物への好奇心のお手伝いをします。



## ときわミュージアム 世界を旅する植物館

ときわミュージアム 世界を旅する植物館では、「世界を旅し、感動する植物館」をコンセプトに、原産地の植生を意識した8つのゾーンに特徴的なシンボルツリーを植栽し、世界を旅するように珍しい植物や花に出会えます。ときわ公園で作出された美しい花を咲かせるオリジナルサボテンは、他では見ることの出来ない貴重なサボテンです。ほかにも、バラ、ラン、熱帯植物などを展示しています。



## もくじ

## もくじ

ときわミュージアム 世界を旅する植物館	
もくじ	02
館内マップ	04
ゾーン一覧	06
<b>熱帯アジアゾーン</b>	08
ガジュマル(バニヤンツリー)	09
ヒスイカズラ	10
メディニラ マグニフィカ	10
バンダ セルレア	11
カクチョウラン	11
サガリバナ	11
マンゴー	12
オオバナソシンカ	12
フランバナナ	12
タッカ インテグリフォリア	13
トーチジンジャー	13
ギンコウボク	13
デンドロビウム アフィルム	13
Q&A	14
<b>熱帯アメリカゾーン</b>	15
パラボラッチョ(アケボノキワタ)	16
ヘリコニア ロストラタ	17
アリストロキア サルバドレンシス	17
カトレア パープラタ	18
原種ハイビスカス (ヒビスクス・アーノッティアヌス)	18
ジャボチカバ	19

ブルメリア	19
マキシラリア	20
リンコレリア ディグビアナ	20
カトレア トリアナエ	20
Q&A	21
<b>アフリカゾーン</b>	22
バオバブ	23
カエンボク	24
ホウオウボク	24
フウリンブソウゲ	25
オクナ セルラタ	25
ミラクルフルーツ	26
フブキバナ	26
アデニウム	27
コーヒーノキ	27
Q&A	28
<b>南アメリカゾーン</b>	29
鬼面角(キメンカク)	30
雪晃(セッコウ)	31
黄鷹(キイタカ)	31
黒王丸(コクオウマル)	32
メロカクタス	32
老楽(オイラク)	33
杓麒麟(モクキリン)	33
吹雪柱(フブキチュウ)	34
近衛(コノエ)	34
Q&A	35

<b>北中アメリカゾーン</b> .....	36
武倫柱(布林チュウ) .....	37
金鯧(キンシャチ) .....	38
赤鳳(セキホウ) .....	38
アガベ類 .....	39
ユッカ ロストラタ .....	40
入鹿(イルカ) .....	40
三角柱(サンカクチュウ) .....	41
般若(ハンニャ) .....	41
Q&A .....	42
<b>ヨーロッパゾーン</b> .....	43
オリーブ .....	44
イチゴノキ .....	45
バラ‘フェリシテ パルマンティエ’ .....	45
クレマチス ヴィチセラ .....	46
スノードロップ .....	46
イトスギ .....	46
コルクガシ .....	47
アーモンド .....	47
クランベ マリティマ .....	47
セイヨウニンジンボク .....	48
アカンサス モリス .....	48
シラー シベリカ .....	48
Q&A .....	49
<b>オセアニアゾーン</b> .....	50
ボトルツリー .....	51
メラレウカ .....	52

デイクソニア .....	53
Q&A .....	54
<b>中国・アジアゾーン</b> .....	55
ハンカチノキ .....	56
カリン .....	57
カイノキ .....	58
ウケザキオオヤマレンゲ .....	58
タイリンミツマタ .....	59
ソシンロウバイ .....	60
Q&A .....	61

<b>特別展示室</b> .....	62
音声ガイド .....	63
パスポート .....	64
植物館年表 .....	65
ご利用案内 .....	67
アクセス .....	68
花暦 .....	69
お問い合わせ	



# ちず map



ときわミュージアム  
世界を旅する植物館  
Tokiwa Botanical Garden

「世界を旅し、感動する植物館」をコンセプトに、原産地の植生を意識した8つのゾーンに特徴的なシンボツツリーを植栽し、世界を旅するように珍しい植物や花、果実に出会えます。また、ときわ公園で作出された美しい花を咲かせるオリジナルサボテンは、他では見ることの出来ない貴重なサボテンです。ほかにも、ランやカトレア、食虫植物なども展示しています。

Designed to enable visitors to discover and marvel at the botanical diversity of our planet, this botanical garden is comprised of 8 zones, each reproducing the botanical landscape of a particular region represented by a signature plant and featuring a rich variety of rare plants, flowers, and fruits from all around the world. You will also find unique cacti cultivated inside the Tokiwa Park, precious specimen you will not encounter elsewhere. Their flowers are a must-see. In addition, you will find a special exhibition featuring orchids, cacteyas, carnivorous plants, and much more!

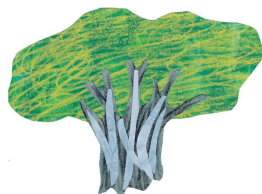
チケット売場  
Ticket

エントランス  
Entrance

## ZONE 一覽

## ZONE 一覽

### 熱帯アジアゾーン Asian Tropics Zone



**Banyan Tree**

©OKAMOTO YOSHIRO

Symbol Tree: ガジュマル (バニヤンツリー)  
Zone Flower: ヒスイカズラ

西アジアからインド、東南アジアの熱帯地域やセーシェル諸島を原産とする高温・多湿を好む植物を展示。(一部熱帯オセアニア地域原産の植物を含む。)

### 熱帯アメリカゾーン American Tropics Zone



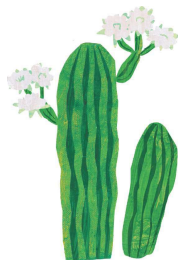
**Palo-borracho**

©OKAMOTO YOSHIRO

Symbol Tree: パラボラッチョ  
Zone Flower: ヘリコニア ロストラタ

南北アメリカの熱帯地域を原産とする高温・多湿を好む植物を展示。

### 北中アメリカゾーン North/Central America Zone



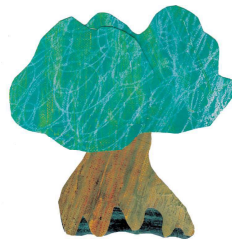
**Burinchu**

©OKAMOTO YOSHIRO

Symbol Tree: 武倫柱 (プリンチュウ)  
Zone Flower: 金鯧 (キンシャチ)

北アメリカや中央アメリカの乾燥地域を原産とする植物を展示。

### ヨーロッパゾーン Europe Zone



**Olive**

©OKAMOTO YOSHIRO

Symbol Tree: オリーブ  
Zone Flower: イチゴノキ

ヨーロッパを原産とする植物を展示。

**アフリカゾーン**  
Africa Zone



**Baobab**  
© OKAMOTO YOSHIKO

Symbol Tree: バオバブ  
Zone Flower: カエンボク

アフリカ大陸やマダガスカル、カナリア諸島を原産とする植物を展示。

**南アメリカゾーン**  
South America Zone



**Kimenkaku**  
© OKAMOTO YOSHIKO

Symbol Tree: 鬼面角 (キメンカク)  
Zone Flower: 雪見 (セッコウ)

南アメリカの乾燥地域を原産とする植物を展示。

**オセアニアゾーン**  
Oceania Zone



**Bottle Tree**  
© OKAMOTO YOSHIKO

Symbol Tree: ボトルツリー

オセアニアを原産とする植物を展示。

**中国・アジアゾーン**  
China / Asia Zone

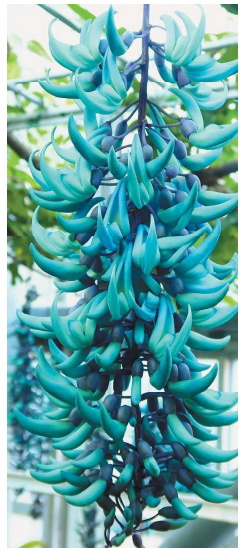


**Handkerchief Tree**  
© OKAMOTO YOSHIKO

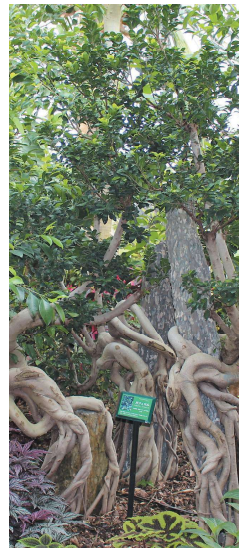
Symbol Tree: ハンカチノキ  
Zone Flower: カリン

日本・中国やアジアを原産とする植物を展示。





熱帯アジアZONE



Asian Tropics Zone

【熱帯雨林気候】

赤道付近の高温・多雨な熱帯アジア地域で、気温の年較差が小さい気候です。人の背丈以上の熱帯性植物がうっそうと茂っています。





## ガジュマル(バニヤンツリー)

【学名 / *Ficus microcarpa*】 【ワウ科】 【原産 / 琉球諸島、西南アジア、太平洋諸島】

樹高は約 20 m にもなります。木や岩の上で発芽すると多数の気根(きこん)<sup>※1</sup>を地面に向かって垂らし、台木や岩に複雑に絡みつきながら太くなっていきます。枝先に小さな花が咲きます。

このガジュマルに絡みつかれた木は次第に枯れていくため「絞め殺しの木」とも呼ばれています。また、沖縄県ではこの大木にはキジムナーという妖精が住んでいるとも伝えられ、幸せを呼ぶ木ともいわれています。

※1…茎や幹から空気中に伸び出した根のこと。

音声ガイド





Zone Flower  
**ヒスイカズラ**

【学名 / *Strongylodon macrobotrys*】  
【マメ科】  
【原産 / フィリピン】

絶滅が危惧されているため、IUCN (国際自然保護連合) のレッドリストに登録されている植物です。当館での開花は、3月中旬から4月末で、5～6月に2回目の開花が見られることがあります。花は翡翠色でとても美しく、鳥のくちばしのような形をした花をたくさんつけます。

**メディニラ マグニフィカ**

【学名 / *Medinilla magnifica*】  
【ノボタン科】  
【原産 / フィリピン諸島】

ピンク色の大きな苞(ほう)<sup>※1</sup>の中から葡萄の房のように細かく枝分かれした花房(かぼう)<sup>※2</sup>が出て、その房はパラシュートのように大きく開きます。大きな房には200程度の花が付きます。マグニフィカとは、「規模が大きめ」という意味です。



※1…花芽を保護する葉で、比較的大きくて少数の場合、苞という。  
※2…花が房状に群がり咲いているもの。



### バンダ セルレア

【学名 / *Vanda coerulea*】

【ラン科】

【原産 / インド～中国】

温度と湿度の高いところを好みます。セルレアはラテン語で「青色の」を意味し、花色にちなんでいます。花には青紫色の網目が入ります。



### カクチョウラン

【学名 / *Phaius tankervilleae*】

【ラン科】

【原産 / 熱帯・亜熱帯～オーストラリア】

大型のランで、花を正面から見ると唇の形をしており、その部分が紅紫色をしています。咲いた花の姿をツルに見立て「鶴頂蘭」と漢字表記します。



### サガリバナ

【学名 / *Barringtonia racemosa*】

【サガリバナ科】

【原産 / ケニア～南アフリカ、西太平洋】

長さ30cm位のピンクの総状花序（そうじょうかじょ）<sup>※1</sup>の美しい花で、夏の夜に開花します。薄ピンク色をした糸状の部分は雄しべです。

※1…長く伸びた花軸に多数の花柄のある花をつける花序<sup>※2</sup>。

※2…花の集まっている部分。





### マンゴー

【学名 / *Mangifera indica*】  
【ウルシ科】  
【原産 / インド、ミャンマー、南アジア】

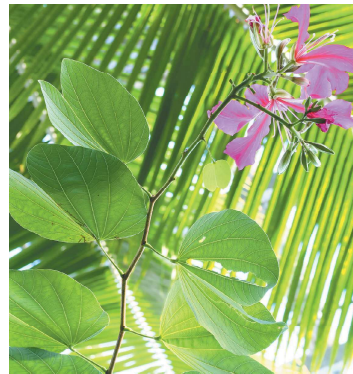
実は広卵形や勾玉形をしています。果肉は黄橙色をしていて多汁で、完熟すると濃厚な甘味があり、独特の甘い香りがします。



### オオバナソシンカ

【学名 / *Bauhinia × blakeana*】  
【マメ科】  
【原産 / 中国】

ランのような赤紫色の美しく大きな花を咲かせ、甘い香りを放ちます。葉の形が特徴的で、その形から羊蹄木(ヨウテイボク)とも呼ばれます。



### フランバナナ

【学名 / *Musa × paradisiaca* 'Furan'】  
【バショウ科】  
【原産 / 熱帯アジア】

バショウの葉に似た大きな葉をつけます。初夏に穂状となって淡黄色の花が咲き、実は筒型グローブ状の房になります。熟し黄色になると食べることができます。





### タッカ インテグリフォリア

【学名 / *Tacca integrifolia*】  
【ヤマノイモ科】  
【原産 / ブータン～マレーシア西部】

ホワイキャットとも、バットフラワーとも呼ばれています。羽や耳のように見えるのは苞(ほう)で、紫色の部分が花です。ヒゲのように見えるのは花をつけなかった未発達の花柄です。

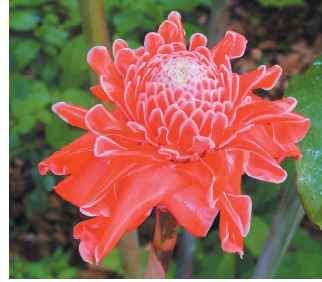


### トーチジンジャー

【学名 / *Etilingera elatior*】  
【ショウガ科】  
【原産 / マレーシア】

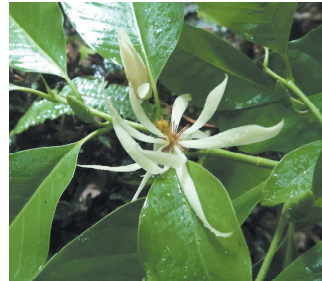
1.5mの花茎(かけい)<sup>※1</sup>の先端に赤色やピンク色の花を咲かせます。まるでトーチ(松明(たいまつ))のようです。

※1…花のみをつける茎のこと。



### ギンコウボク

【学名 / *Michelia × alba*】  
【モクレン科】  
【原産 / インドネシア、フィリピン】  
真っ白い花を咲かせ、エキゾチックなとても良い香りがします。



### デンドロビウム アフィルム

【学名 / *Dendrobium aphyllum*】  
【ラン科】  
【原産 / ネパール～中国南部、マレーシア ペナン島】

細長い茎が垂れ下がり、ピンク色の花をつけます。





**Q.青緑色の花がとてもきれいな  
ヒスイカズラですが、実はならないのですか？**

ヒスイカズラの自生地であるフィリピンのルソン島などでは、オオコウモリが蜜を吸うときに頭に付いた花粉を違う株に運ぶことで結実(けつじつ)<sup>\*1</sup>するといわれています。実は緑色の楕円の球体で、大人が両手で包めるくらいの大きさ



です。当館では、1つの株しか植栽していないため、別の株を植栽しなければ実がならない!と思っていたのですが、2019年6月中旬に初めて実をつけました。どのようにして実をつけたのかわかりません。なぞが深まります。



※1…植物に実がなること。



**Q.スマトラオオコンニャクの花は  
いつ頃咲くのですか?どんな花が咲くのですか?**

スマトラオオコンニャクは、イモの大きさがおよそ40kgを超えると花が咲くといわれています。日本国内での開花の多くは8月ですが、10月になって開花した事例も報告されています。また、別名ショクダイオオコンニャクとも呼ばれるように、ロウソクを立てる燭台(しょくだい)に似た形の大きな花を咲かせます。開花期はわずか2日ときわめて短く、初日には強烈な腐臭を発して虫を集めます。

当館では2023年10月16日に初めて開花しました。





熱帯アメリカZONE



American Tropics Zone

【熱帯雨林気候】

赤道付近の高温・多雨な南北アメリカ大陸地域で、気温の年較差が小さい気候です。人の背丈以上の熱帯性植物がうっそうと茂っています。







## パラボラッチョ(アケボノキワタ)

【学名 / *Chorisia insignis*】 【アオイ科】 【原産 / ブラジル、アルゼンチン】

落葉高木(らくようこうぼく)<sup>\*1</sup>で、水を貯蔵するため幹が徳利のように膨らみ、約20cmの実が割れて綿毛がつきます。樹高は約20mにもなり、花はクリーム色から黄色の径約10cm、5弁で、秋から冬にかけて咲きます。パラボラッチョはスペイン語で「酔っ払いの木」を意味します。当館のパラボラッチョの樹齢は、約100年です。

※1…冬を越すときなどに、葉が枝からすべて落ちてしまう樹木のうち背が高いもの。

音声ガイド



パラボラッチョの紹介



Zone Flower  
**ヘリコニア ロストラタ**

【学名 / *Heliconia rostrata*】  
【オウムバナ科】  
【原産 / 南アメリカ西部】

色鮮やかな花穂(かすい)<sup>※1</sup>が印象的です。くちばしやロブスターの爪のように見えるのは苞(ほう)で、成長すると十数個連なります。苞は上向きに互生(ごせい)<sup>※2</sup>しますが、花序(かじょ)の先が垂れ下がるので、下向きになります。花は苞に包まれてほとんど見えません。

※1…穂のような形で咲く花。  
※2…茎の一つの節に一枚の葉がつくこと。

**アリストロキア  
サルバドレンシス**

【学名 / *Aristolochia salvadorensis*】  
【ウマノスズクサ科】  
【原産 / 中央アメリカ】

葉は互生し、波打っています。花色は、濃赤褐色。花弁はなく、花弁(かべん)<sup>※3</sup>のように見えるのは萼(がく)<sup>※4</sup>です。その姿は、SF映画に出てくる暗黒面のアンチヒーローによく似ています。

※3…花びらのこと。  
※4…花の一番外側にある部分のこと。





### カトレア パープラタ

【学名 / *Cattleya purpurata*】

【ラン科】

【原産 / ブラジル】

比較的寒さに強く丈夫な植物です。カトレアにしては珍しく夏に大きく華やかな花を咲かせ、甘い香りがします。



### 原種ハイビスカス (ヒビスクス・アーノットティアヌス)

【学名 / *Hibiscus arnottianus*】

【アオイ科】

【原産 / ハワイ】

ややピンクがかった白色の花弁が美しく、赤い花柱が目立ちます。原種(げんしゅ)<sup>\*1</sup>とは思えないほど大きな花が魅力的です。

\*1…栽培植物をつくり出すもともなった野生植物。





### ジャボチカバ

【学名 / *Myrciaria cauliflora*】

【フトモモ科】

【原産 / ブラジル】

幹に直接開花・結実(けつじつ)する大変面白い植物です。実は小さいときは緑色で、熟してくると濃紫色になります。果肉は半透明の白色で甘くておいしいです。

### プルメリア

【属名 / *Plumeria*】

【キョウチクトウ科】

【原産 / 西インド諸島他】

当館では6月～夏にかけて開花します。花は五裂(いつさき)の合弁花(ごうべんか)<sup>\*1</sup>で、白花には甘い香りがあり、ハワイ等ではレイの花として好んで使われます。

※1…花びらが合着して一枚となるものの集合体。





### マキシラリア

【属名 / *Maxillaria*】  
【ラン科】  
【原産 / メキシコ～ホンジュラス】  
洋ランの一種で、小型種が多く、花も大きくなりません。花色は白色、黄色、赤色と豊富で甘い香りがします。



### リンコレリア ディグビアナ

【学名 / *Rhyncholaelia digbyana*】  
【ラン科】  
【原産 / メキシコ～ホンジュラス】  
昆虫が着地しやすいよう進化した花弁で、大きく広がった唇弁(しんべん)の縁が細かく裂けます。開花は、春から夏です。



### カトレア トリアナエ

【学名 / *Cattleya trianaei*】  
【ラン科】  
【原産 / コロンビア】  
12～2月頃にかけて開花します。コロンビアの国花にもなっている植物です。蘭独特の上品な香りがします。





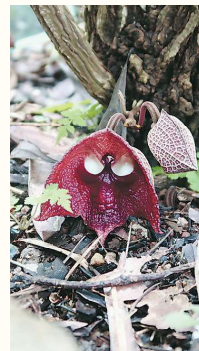
**Q.とても幹が太いパラボラッチョですが、  
幹を切ったら、水が噴き出すのですか？**

パラボラッチョは、雨季と乾季がはっきりと分かれた過酷な環境で成長したことから、幹を太らせ、その中に水分をたくわえています。当館ではパラボラッチョの幹を切った事はありませんので、はっきりとは分かりませんが、幹を切っても水分が噴き出してくることはないと思われます。普通の樹木よりもちょっと多く沁み出してくる程度ではないでしょうか。



**Q.アリストロキア サルバドレンシスは  
地面の近くにしか花が咲かないのですか？**

SF映画に出てくる暗黒面のアンチヒーローの顔に、花の姿がよく似ているアリストロキア サルバドレンシスは、株元から地表近くに花を付けることがよく見受けられます。しかし、幹が太くなれば、上の方でも花が咲くようになります。





## Africa Zone

【サバナ気候】

夏は雨季、冬は乾季と一年の間ではつきり分かれている気候です。乾季には樹木は葉を落とし、赤茶けた大地に変わってしまします。





## バオバブ

【学名 / *Adansonia digitata*】 【アオイ科】  
【原産 / アフリカサハラ砂漠以南】

世界で最も幹が太くなる植物といわれています。この木は、乾季になると落葉します。樹木の中に水分を含んでいるので厳しい乾季を乗り越えることができます。夏の夜に白い花が咲きます。アフリカでは、精霊が宿るといわれており、幹は薬、ときには住居、葉や実は食用となるなど生活に欠かせないものです。セネガルの言葉で、バオバブは「一千年の木」という意味があるそうです。現存するものの中には六千年の木もあるといわれています。当館のバオバブは、樹齢約100年です。

音声ガイド





アフリカ  
ZONE

アフリカの植物



Zone Flower  
カエンボク

【学名 / *Spathodea campanulata*】  
【ノウゼンカズラ科】  
【原産 / 熱帯アフリカ他】

枝先に橙色の大型の花が群がって咲いている様子が、炎が燃え立つように見えることからカエンボク(火焰木)、花がチューリップに似ていることからアフリカンチューリップツリーとも呼ばれています。種子は食用に、樹皮や葉は薬用に使われます。世界三大花木の一つで、当館には他にハウオウボク、ジャカランダがあります。

ハウオウボク

【学名 / *Delonix regia*】  
【マメ科】  
【原産 / マダガスカル】

マダガスカル原産の落葉高木(らくようこうぼく)で、花はきれいな赤色です。漢字で書けば「鳳凰木」。鳳凰とは古代中国で縁起がよい鳥で、風に揺られる花の形が鳳凰が羽ばたく姿に似ていることからそのように呼ばれるようになりました。





### フウリンブツウゲ

【学名 / *Hibiscus schizopetalus*】

【アオイ科】

【原産 / 熱帯アフリカ】

風に揺れる花の姿が風鈴に似ていることから、フウリンブツウゲの和名が付いています。また、学名のシジペタルスは「切れ込みがある」という意味で、その鮮やかな花弁の形から「コーラル(サンゴ)ハイビスカス」の別名があります。

### オクナ セルラタ

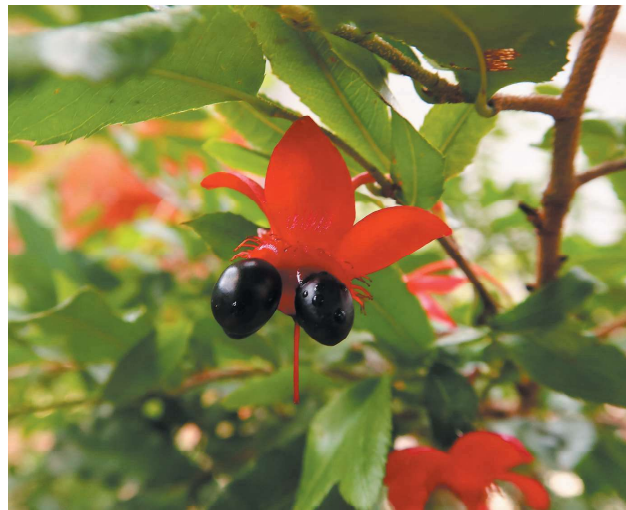
【学名 / *Ochna serrulata*】

【オクナ科】

【原産 / 南アフリカ】

春から秋にかけて黄色い花を咲かせます。花後は光沢のある球状の実をつけ、最初は緑色で熟すと黒くなります。実や萼片(がくへん)<sup>※1</sup>の色合いがあるキャラクターに似ているためミッキーマウスの木とも呼ばれています。

※1…花の一番外側にある部分の一つひとつ。





### ミラクルフルーツ

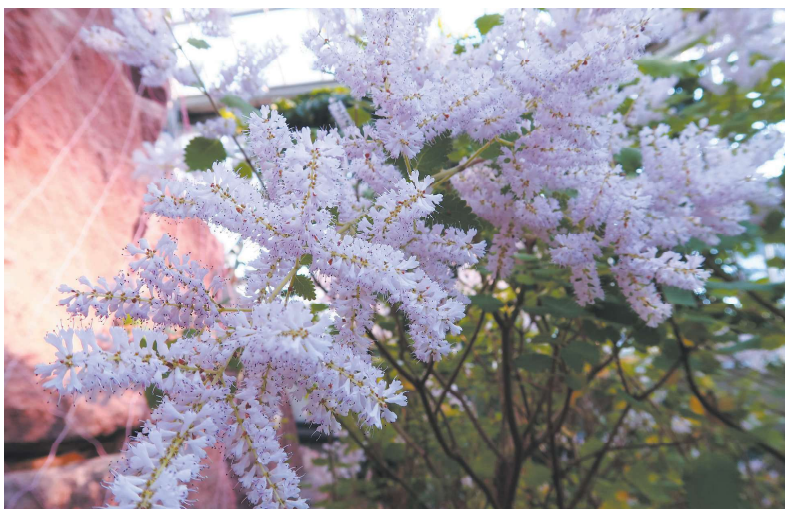
【学名 /*Synsepalum dulcificum*】

【アカテツ科】

【原産 / 西アフリカ】

常緑低木(じょうりよくていぼく)<sup>※1</sup>で、グミのような赤い実をつけます。この実の中にミラクリンというタンパク質を含んでいます。実自体は甘くなく、次に食べたものを甘く感じさせる特徴を持ちます。

※1…一年中緑の葉をつける常緑樹のうち、樹高が低いものこと。



### フブキバナ

【学名 /*Tetradenia riparia*】【シソ科】【原産 / 熱帯アフリカ、南アフリカ】

1～3月頃に、枝頂(しちょう)に30cm位のたくさんの花穂(かすい)をつけ、白い花が咲き、満開時には枝が垂れ下がるほどの花がつきます。



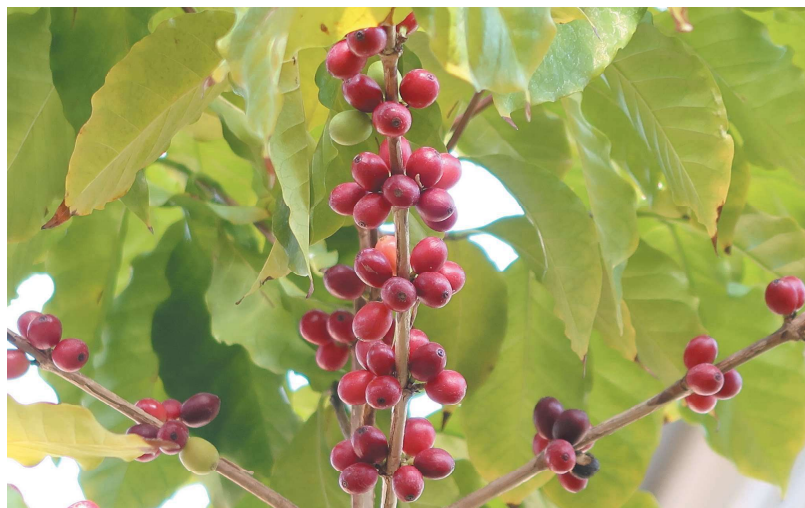
### アデニウム

【学名 / *Adenium obesum*】

【キョウチクトウ科】

【原産 / 南アフリカ他】

砂漠のバラとも言われ、その名にふさわしい鮮やかな花を咲かせます。大きく肥大する幹や根が特徴です。



### コーヒーノキ

【学名 / *Coffea arabica*】 【アカネ科】 【原産 / スーダン、エチオピア、ケニア】

ジャスミンに似た白い花が枝に並んで咲きます。花後に実が並んでつき、その実は緑色で、完熟すると黄色や赤色となり、この中の種がコーヒー豆となります。



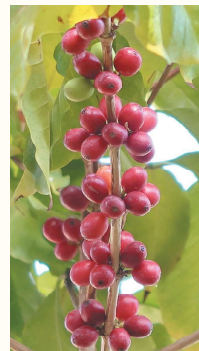
**Q.バオバブは実をつけるのですか？**

バオバブは、雌雄同株(しゅうどうしゅ)の植物です。一本の木に花粉を出す器官と受粉し結実する器官(おしべとめしべ)があります。花粉が別の株の雌しべに付着して受精する他家受粉(たかじゅふん)であるため、実をつけるには他の株の花粉が必要となります。



**Q.世界を旅する植物館のコーヒーノキから採れる  
コーヒーは飲んだ事がありますか？  
美味しいですか？**

コーヒーノキは大きく分けてアラビカ種、ロブスタ種、リベリカ種の3種類です。現在皆さんが飲まれているのはほとんどがアラビカ種のコーヒーだと思います。当館のコーヒーノキもアラビカ種ですので、乾燥や焙煎などの作業をすれば美味しく飲む事ができるかもしれませんが、実際には飲んだ事はありません。





# 南アメリカZONE



## South America Zone

### 【砂漠気候】

アンデス山脈が偏西風を遮り、風下側で雨が降らず、乾燥することのできる砂漠（雨陰砂漠）気候と、沖合に寒流が流れ、海岸付近の空気が暖まらないために乾燥してできる砂漠（寒流砂漠）気候です。





## 鬼面角(キメンカク)

【学名/ *Cereus peruvianus*】【サボテン科】  
【原産/南アメリカ】

柱サボテンの一種で、樹木のように枝分かれしながら生長します。7～9月にかけて夜開花し、花は白色で、一番外側の花弁(かべん)は赤褐色で、とても甘い香りがします。花後には卵型の実が付き、赤褐色となります。学名にあるケレウスとは、ロウソクや松明(たいまつ)を意味するラテン語に由来しています。

音声ガイド



南  
アメリカ  
ZONE

南アメリカの植物



Zone Flower

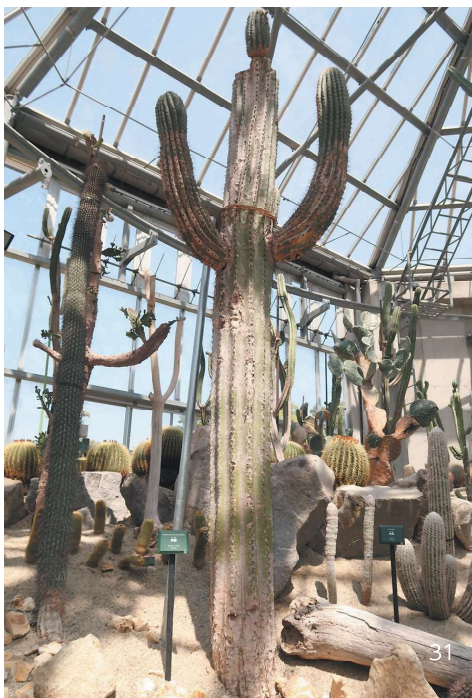
**雪晃(セッコウ)**

【学名 / *Brasilicactus haselbergii*】

【サボテン科】

【原産 / ブラジル】

春になると鮮やかなオレンジ色の花を複数咲かせます。白くて細かい産毛のようなトゲに覆われて雪のように見えます。鮮やかなオレンジ色の花と白色の産毛のコントラストが幻想的な美しさを演出しています。



**黄鷹(キイタカ)**

【学名 / *Echinopsis atacamensis*  
subsp. *pasacana*】

【サボテン科】

【原産 / アルゼンチン他】

アルゼンチン等の乾燥地帯に自生しています。巨大な柱サボテンとなり、白い花が咲きます。当館の黄鷹は、両手を挙げてバンザイをしたような姿が特徴的です。





**黒王丸  
(コクオウマル)**

【学名 / *Copiapoa cinerea*】

【サボテン科】

【原産 / チリ北部】

自生地は、チリのアタカマ砂漠に限られており、世界で最も降水量の少ない地域のサボテンです。コピアポア属の代表的なサボテンで、この属のサボテンは、ほぼすべて白から黄色に花の色が変わります。

**メロカクタス**

【属名 / *Melocactus*】

【サボテン科】

【原産 / メキシコ～  
中央アメリカ他】

開花年齢に達すると頂部に赤い花座(はなざ)を付け、そこに花をつけます。姿は、サボテンの上に帽子をかぶせたような形状です。





### 老楽(オイラク)

【学名 / *Esposita lanata*】

【サボテン科】

【原産 / 南アメリカ】

頂部に寝ぐせのような綿毛を立たせる柱サボテンの一つです。



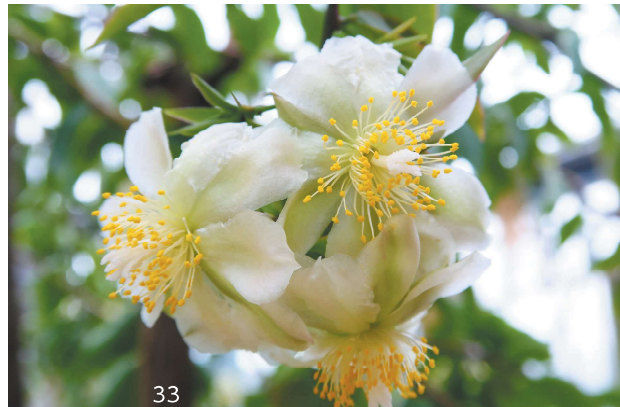
### 歪キリン(モクキリン)

【学名 / *Pereskia aculeata*】

【サボテン科】

【原産 / メキシコ・アルゼンチン】

原始的なサボテン(木の葉サボテン)です。花の色はクリーム色でややレモンに似た良い香りがします。開花は10月頃です。





### 吹雪柱(フブキチュウ)

【学名 / *Cleistocactus strausii*】  
【サボテン科】  
【原産 / ポリビア～アルゼンチン】  
晩夏に小さい筒状の赤い花を咲かせます。また、白い毛のようなトゲに覆われた柱サボテンです。



### 近衛(コノエ)

【学名 / *Stetsonia coryne*】  
【サボテン科】  
【原産 / アルゼンチン北西部】  
柱サボテンの中でも1、2を争う長いトゲを持っています。出始めは黒っぽく、次第に白くなります。





**Q.メロカクタスの帽子みたいなのは花ですか？**

メロカクタスの頭頂部にあるのは花座（はなざ）と呼ばれる部位で、ある程度まで生長すると、肥大生長を止め、花座形成を始めます。そしてひたすら上に上に花座を生長させていきます。花座から花が咲きますが、花座自体は花ではありません。



**Q.世界を旅する植物館にしかないサボテンはありますか？**

当館の多くのサボテンは、前身のサボテンセンターの時代に作出されました。交配によってより大きく、より鮮やかに改良された花は、当館でしか見る事のできない特別なサボテンです。





# North Central America Zone

【砂漠気候・サバナ気候】

最も乾燥している気候です。

【ステップ気候】

砂漠気候に次いで乾燥している気候で、

黒や栗色の土

壤(チェルノーゼ

ム)にステップ

と呼ばれる丈

の短い草原が

広がります。





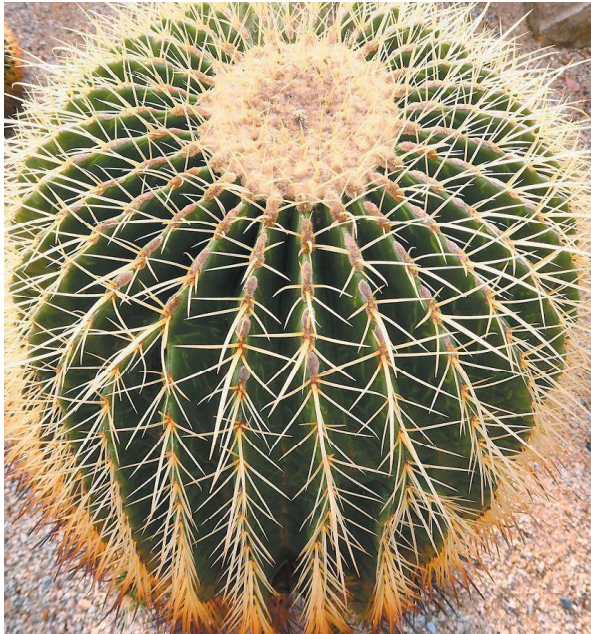
## 武倫柱(布林チュウ)

【学名 / *Pachycereus pringlei*】 【サボテン科】 【原産 / メキシコ北西部】

パキケレウス属の一種で、生長が早く、高さが12m位になります。夏の夜に白い花を咲かせます。寿命は100年以上で、その大きさから、別名「エレファント・カクタス」と呼ばれることもあります。当館の武倫柱は、2本あり、そのどちらも大変背の高いもので、圧倒されます。

音声ガイド





Zone Flower

**金鯨(キンシャチ)**

【学名 / *Echinocactus grusonii*】

【サボテン科】

【原産 / メキシコ】

玉サボテンの王様と呼ばれるサボテンです。一年に刺座(しざ)<sup>※1</sup>が一段増えるといわれており、一つの稜線上(りょうせんじょう)<sup>※2</sup>の刺座を数えれば年齢が分かります。当館にある最大の金鯨の推定年齢は100歳です。金鯨が日本に入ってきた当初、鋭いトゲがレコードプレーヤーの針として使われたこともあったとのこと。

※1…トゲが生える土台

※2…高くなっている部分を結んだライン



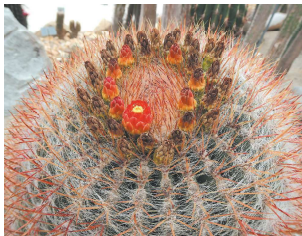
**赤鳳(セキホウ)**

【学名 / *Ferocactus stainesii*】

【サボテン科】

【原産 / メキシコ】

フェロカクタス属の代表的な品種の一つ。暑さ寒さに強く、赤くて強いトゲが特徴です。強いトゲを出すには強光線と昼夜の大きな温度差が必要で、強い生命力を持っています。当館にあるものは大変大きな赤鳳です。





**アガベ類**

【属名 / *Agave*】

【キジカクシ科】

【原産 / メキシコ中心】

気候や土壌にもよりますが、一般的に生長が遅く、花を咲かせるまでに数十年かかります。当館では、2017年10月に同類の植物である雷神(らいじん)の花が数十年ぶりに咲きました。また、同類の植物の中には、テキーラやシロップの原料となるものもあります。







### ユッカ ロストラタ

【学名 / *Yucca rostrata*】

【キジカクシ科】

【原産 / アメリカテキサス州～メキシコ】

長い花茎(かけい)を伸ばし、白色の花を咲かせます。また、生長するにつれ、幹が古い葉で覆われていきます。この古い葉によって耐寒性も非常に高くなっているといわれています。

### 入鹿(イルカ)

【学名 / *Machaerocereus eruca*】

【サボテン科】

【原産 / 北中アメリカ】

砂地を這(は)って旅するサボテンです。この入鹿と呼ばれる種は英名 *creeping devil* で「這う悪魔」を意味します。





### 三角柱(サンカクチュウ)

【学名 / *Hylocereus trigonus*】

【サボテン科】

【原産 / メキシコ】

サンカクサボテンとも呼ばれ、夏の夜に白い花を咲かせます。実はドラゴンフルーツと呼ばれています。



### 般若(ハンニャ)

【学名 / *Astrophytum ornatum*】

【サボテン科】

【原産 / メキシコ】

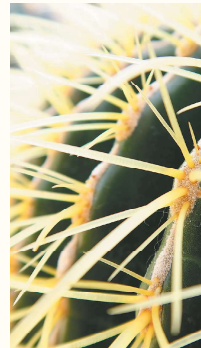
8本の稜線(りょうせん)が入った丸みを帯びた幹をしており、幹肌にまばらに白く細かい斑点を持ちます。





**Q.サボテンは毎年花が咲くのですか？**

毎日愛情をもってお世話をすれば毎年花を咲かせることができますが、開花年齢はサボテンの品種によって異なります。例えば、サボテンの王様とも呼ばれる大型種の金鯨(キンシャチ)のように開花までに30年もかかるサボテンもあります。



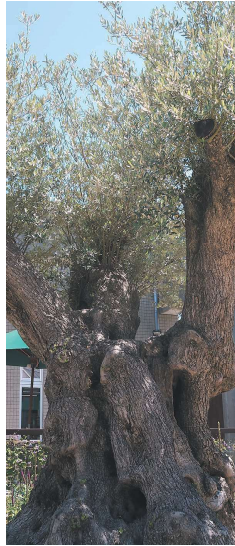
**Q.サボテンは水をあげなくてもいいのですか？**

良く聞かれる質問です。サボテンも植物ですので当然水が必要です。ただ、草花や樹木とは少し水やりの方法が変わっています。真冬と真夏は休眠しますので、切らし気味にして、その他の季節は良く乾いてからしっかり水やりをすると、上手に育てることができると思います。





# ヨーロッパZONE



## Europe Zone

【地中海性気候】  
夏は亜熱帯高圧帯に入り、気温が高く、乾燥した気候です。冬もあまり寒くなりません。

【西岸海洋性気候】  
温暖湿润  
気候に比べて、夏は涼しく、冬は暖かい気候です。





## オリーブ

【学名 / *Olea europaea*】 【モクセイ科】  
【原産 / 地中海】

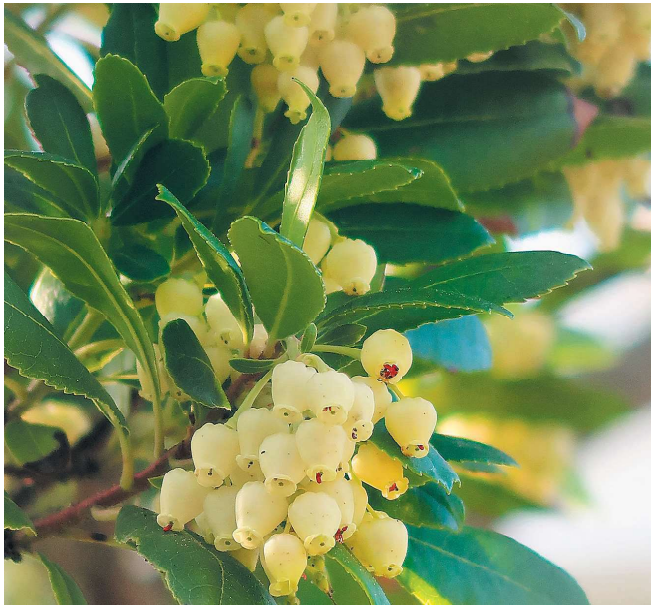
比較的乾燥に強く、地中海地域で広く栽培されており、実はオリーブオイルやピクルスなどに利用されます。当館のオリーブは、樹齢約1,000年のミレニアムオリーブです。枝葉は、月桂樹と同じように冠に使われ、国際連合の旗のデザインにも使用されています。自家不和合性(じかふわごうせい)<sup>\*1</sup>があるため同一品種の花粉では結実(けつじつ)は難しいといわれています。

<sup>\*1</sup>…自己と同じ株の花粉が付いても受粉が起らない仕組み。

音声ガイド



オリーブの紹介



Zone Flower

**イチゴノキ**

【学名 / *Arbutus unedo*】

【ツツジ科】

【原産 / ヨーロッパ南部、  
アイルランド、小アジア】

樹高は、10～15mになり、秋～冬にかけて白いベル状のとても可愛い花が咲きます。翌年の開花と同時期に実が熟成します。イチゴのような実をつけることからこの名前がついています。



**バラ**  
**'フェリシテ パルマンティエ'**

【学名 / *Rosa 'Felicite Parmentier'*】

【バラ科】

【アルバ系交配種】

花びらは柔らかく、薄いピンク色の花弁(かべん)が重なり合っています。フルーツの香りが特徴で、オールドローズらしい雰囲気漂わせています。





### クレマチス ヴィチセラ

【学名 / *Clematis viticella*】

【キンボウゲ科】

【原産 / 南ヨーロッパ、西アジア】

クレマチスの原種は約300種類存在するといわれています。花弁(かべん)をもたず、花弁のように変化した萼(がく)を持つ点が特徴で、原種は花も小さく、花色も限定されます。



### スノードロップ

【学名 / *Galanthus elwasii*】

【ヒガンバナ科】

【原産 / ヨーロッパ南東部～トルコ、ウクライナ南西部】

球根で育ちます。冬の終わりから春先にかけて花を咲かせ、春を告げる花として知られています。



### イトスギ

【学名 / *Cupressus sempervirens*】

【ヒノキ科】

【原産 / 東地中海～イラン】

枝はあまり広がらず幹が高く生長し、非常に細く高い独特の木の幹を形成します。





### コルクガシ

【学名 / *Quercus suber*】

【ブナ科】

【原産 / 地中海中部・西部】

幹の外側に厚いコルク層を形成し、その辺材はコルクになります。たくさんのドングリがなり、このドングリを食べた豚の肉は高級イベリコ豚として世界へ出荷されます。



### アーモンド

【学名 / *Prunus dulcis*】

【バラ科】

【原産 / 南ヨーロッパ、西南アジア】

春に葉のない枝にサクラに似たピンク色の花を咲かせます。花後は実をつけますが、その実の種の中に、一粒程度のアーモンドが入っています。



### クランベ マリティマ

【学名 / *Crambe maritima*】

【アブラナ科】

【原産 / ヨーロッパ】

春にはたくさんの白花を咲かせ、見頃となります。葉や姿がきれいで周年楽しめます。







### セイヨウニンジンボク

【学名 / *Vitex agnus-castus*】  
【シソ科】  
【原産 / 地中海～パキスタン】

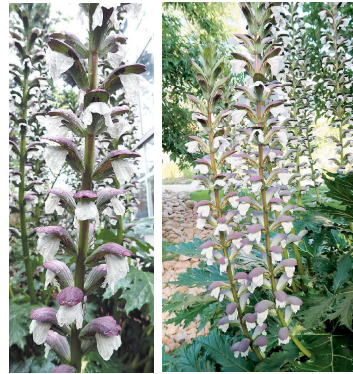
7月から、さわやかな青色の花を咲かせ、ふんわりとした爽やかな香りがします。開花期も非常に長いのが特徴です。



### アカンサス モリス

【学名 / *Acanthus mollis*】  
【キツネノマゴ科】  
【原産 / 南ヨーロッパ】

濃緑色で光沢のある大きな葉を広げ、雄大な花穂(かすい)を伸ばした姿には、力強い存在感があります。



### シラー シベリカ

【学名 / *Scilla siberica*】  
【キジカクシ科】  
【原産 / クリミア半島】

2～3月になると、スノードロップと入れ替わるよう、小さな美しいブルーの花が咲きます。





**Q.細くて背の高いイトスギは剪定(せんてい)してあの形にしているのですか?**

枝がそれほど広がらずに幹が非常に細く高く生長するイトスギは、独特な形をしています。当館では、今まで剪定した事はありません。今後も自然な樹形を生かして展示したいと考えています。



**Q.イチゴノキはどうしてイチゴノキという名前なのですか?**

イチゴのような実がなることから、イチゴノキという名前がつけました。実際にはヤマモモの方が似ているかもしれませんが。実はやや酸味があるため生食には向きませんが、ジャムや果実酒などに加工して口にすることができるようです。





オセアニアZONE

## Oceania Zone

【サバナ気候】

亜熱帯高圧帯に位置することで出来る大陸中部の砂漠地帯、その周辺のサバナ気候です。モンスーン(季節風)の影響で、気温の年較差が大きく、四季が顕著に現れます。





## ボトルツリー

【学名 / *Brachychiton rupestris*】 【アオイ科】  
【原産 / オーストラリア北東部】

生長が早く、樹高は20mくらいになります。若い時は幹が細く、樹齢を重ねると太くなっていきます。名前のお通り、ワインボトル状に肥大することから、ボトルツリーと呼ばれています。

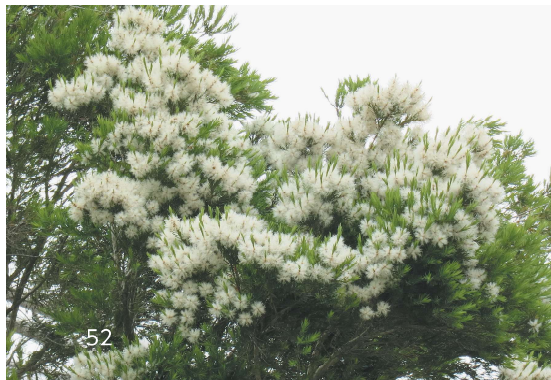
音声ガイド





**メラレウカ** 【学名 / *Melaleuca alternifolia*】 【フトモモ科】 【原産 / オーストラリア】

初夏に柔らかな羽毛のような花をつけ、葉はアロマや芳香剤にも利用されます。キャプテンクックがこの葉をお茶として飲んだことから「ティーツリー」とも呼ばれています。葉には殺菌力及び抗感染力があります。





### ディクソニア

【学名 / *Balanium antarcticum*】

【ディクソニア科】

【原産 / オーストラリア・タスマニア州】

見た目が原始的で、ある程度の耐寒性がある木立性(こだちせい)<sup>※1</sup>のシダです。恐竜より古い時代から存在している化石植物です。

※1…群がって生えている木の  
こと。

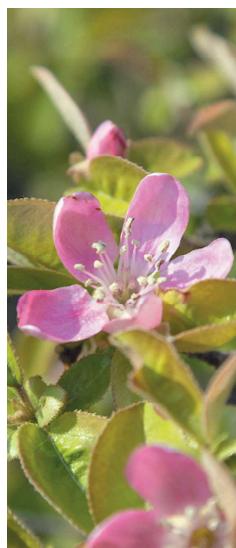




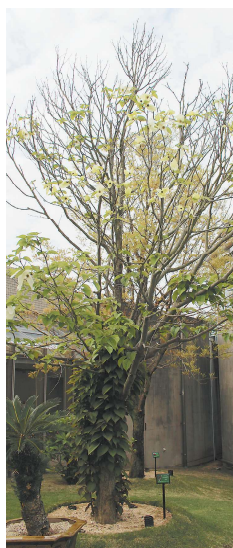
**Q.ジュラシックツリーはなぜジュラシックツリー  
という名前がついたのですか？**

ジュラシックツリーという名前は日本での名前です。正式な学名はウォレミア ノビリスといいます。1994年にオーストラリアで発見され、1億5千万年前ぐらいから生息している木で『20世紀最大の発見』と、生きた恐竜を発見するのに等しいといわれたことから、この愛称がついたのではないのでしょうか。





# 中国・アジアZONE



## China and Asia Zone

【温暖湿润气候】

モンスーン(季節風)の影響で、気温の年較差が大きく、四季が顕著にみられ、大陸の東岸で見られる気候です。夏は気温が高く、雨が多いため、植物はよく育ちます。冬は季節風の影響で寒いです。







## ハンカチノキ

【学名 / *Davidia involucrata*】 【ヌマミズキ科】  
【原産 / 中国西南部】

落葉高木(らくようこうぼく)で、樹高は10m以上になり、4月末～5月上旬に開花します。開花すると、白い二枚のハンカチのようなものがひらひらするところからその名が付けられました。ハンカチのように見えるのは苞(ほう)で、花は苞に包まれるようにその真ん中にあります。ハンカチノキは、植物界のパンダの異名がありますが、これはパンダを発見した生物学者がこの木を発見して報告したためといわれています。

音声ガイド





Zone Flower

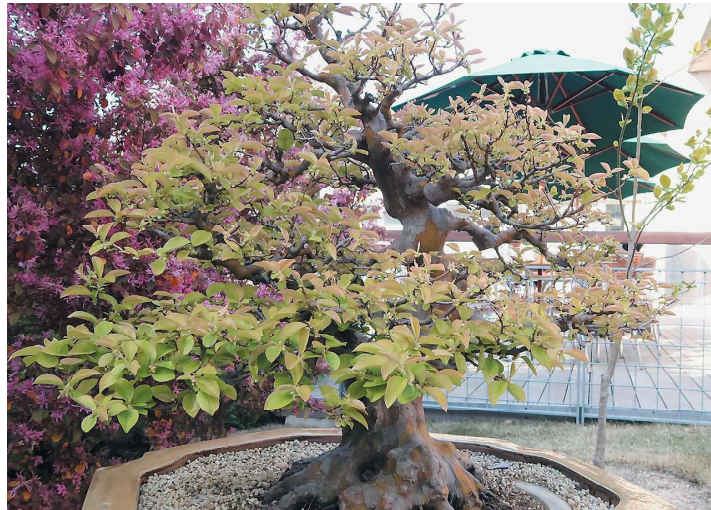
**カリン**

【学名 / *Pseudocydonia sinensis*】

【バラ科】

【原産 / 中国】

当館では4月頃、ピンク色の花を咲かせます。適湿地でよく育ち、耐寒性があります。実は甘酸っぱい香りがします。このため中国では「香木瓜」とも表記します。





### カキノキ

【学名 / *Pistacia chinensis*】

【ウルシ科】

【原産 / 中国中部・西部】

直角に枝分かれすることや小枝がきれいに揃っていることから楷書にちなんでその名が付けられたといわれています。また、カキノキと同じウルシ科にはピスタチオの木があります。

### ウケザキオオヤマレンゲ

【学名 / *Magnolia × wieseneri*】

【モクレン科】

5～6月頃、先端に甘い香りのある花を、上向きに咲かせます。花弁(かべん)はクリームがかった白色で、雄しべは根元が濃い赤紫色で、雌しべは黄緑色をしています。



中国・アジア  
ZONE

中国・アジアの植物



タイリンミツマタ

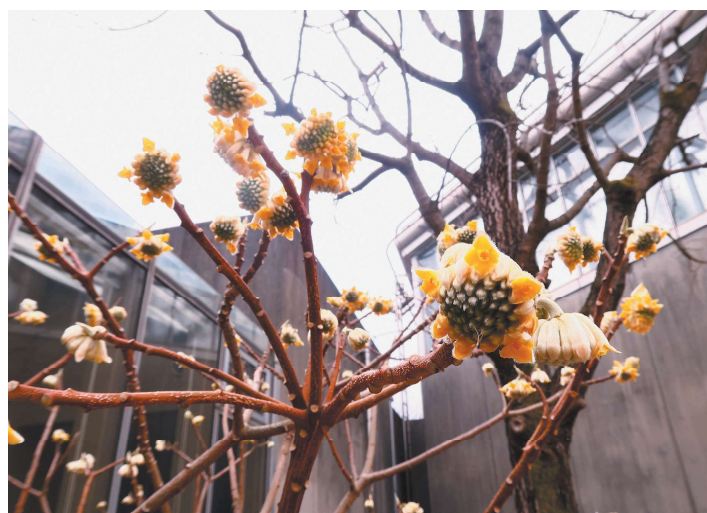
【学名 / *Edgeworthia chrysantha*  
"Grandiflora"】

【ジンチョウゲ科】

【原産 / 中国】

樹高2m程度の落葉低木(らくようていぼく)<sup>\*1</sup>で、枝先に黄色の花が咲きます。ミツマタを漢字で書くと「三桠」で、枝が3つに分かれているためそう呼ばれています。楮(こうぞ)や雁皮(がんび)とともに、和紙やお札の紙の原料(樹皮)としても有名です。

※1…冬を越すときなどに、葉が枝からすべて落ちてしまう樹木のうち背の低いもの。



中国・アジア  
ZONE

中国・アジアの植物



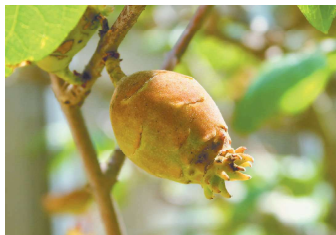
ソシンロウバイ

【学名 / *Chimonanthus praecox* 'Luteus'】

【ロウバイ科】

【原産 / 中国】

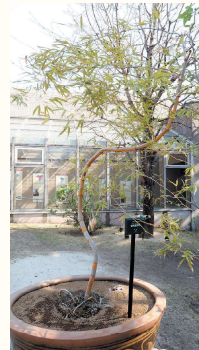
花全体が透き通るような黄色で、蠟細工(ろうざいく)のような質感と光沢があります。蠟梅(ロウバイ)という名は、その蠟細工のようにみえることからつけられています。花が咲くと辺り一面、水仙に似た香りが漂います。





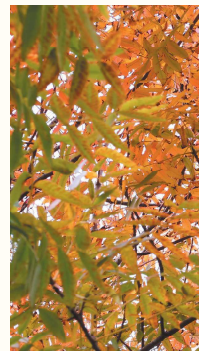
**Q.金明孟宗竹(キンメイモウソウチク)はなぜ曲がっているの?**

キンメイモウソウチクは、一般的な竹と同様に本来まっすぐ上へ上へと生長していきます。当館で展示しているキンメイモウソウチクには、ちょっと特殊な細工をしているのですが、それについては企業秘密です。



**Q.カキノキはなぜ学問の木と言われるのですか?**

中国では科挙(中国における官僚登用試験)の中でも最も難しかった、進士科の試験に合格した者にカキノキで作った笏(しゃく)を贈ったことから、学問の木と呼ばれるようになったようです。また、中国の有名な儒家である孔子の墓所にも植えられていました。



ときわミュージアムは、1995年(平成7年)4月1日、日本の都市公園100選・日本さくら名所100選・美しい日本の歩きたくなるみち500選に選ばれたときわ公園のシンボリックな施設として、ラン室(現:特別展示室)・サボテン室・熱帯植物室を兼ね備えた総合的な熱帯植物館として開館しました。

その後、2017年(平成29年)4月29日、「世界を旅し、感動する植物館」をコンセプトとして、リニューアルオープンしました。特別展示室では、季節にあわせた植物の展示を楽しむことができます。



## 音声ガイド

## 音声ガイド

音声ガイド

解説時間  
**35分**

貸出  
**無料**



### 〈音声ガイド機の使い方〉

※緑のボタンで詳しくお聞きいただけます  
音声ガイドマークのあるところで、マーク  
の中の数字を入力してください。  
数字を入力するだけで、3秒後に自動的  
に再生します。

音量小  
(再生中に押す)

音量大  
(再生中に押す)

ストップボタン

※緑のボタン



日本語・英語・中国語・韓国語の音声ガイド  
を聞くことができます。  
植栽植物の説明や、当館に植栽された経緯  
などをご紹介します。



パンフレット

- ・日本語
- ・英語
- ・中国語
- ・韓国語

のパンフレットをご用意しております。





## パスポート

## パスポート案内

### 【植物館年間パスポート】



#### ■料金

- 一般：900円(18歳以上70歳未満)
  - 70歳以上：600円
- ※購入日から1年間有効

### 【動物園・植物館共通年間パスポート】



#### ■料金

- 一般：2,200円(18歳以上70歳未満)
  - 70歳以上：1,250円
- ※購入日から1年間有効

### 【動物園年間パスポート】

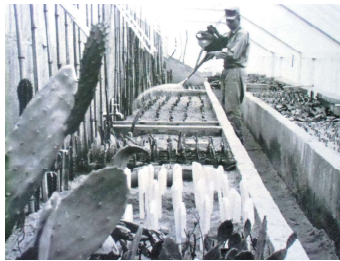
#### ■料金

- 一般：1,500円
  - 中学生以下：600円
  - 70歳以上：750円
- ※購入日から1年間有効



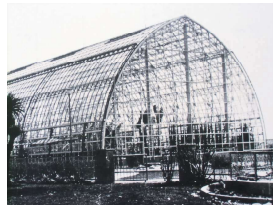
### 1. サボテンドーム建設に向けて(昭和35年～40年)

- |              |        |  |
|--------------|--------|--|
| 1960年(昭和35年) | 6月1日   | 常盤サボテンセンター発足。宇部市の囑託として、サボテンの分類学者、伊藤芳夫氏を招聘。                                   |
|              | 6月3日   | 常盤公園の南西の溜め池1,000㎡を埋立て、栽培温室50㎡を建築しサボテンの繁殖にかか<br>る。苗の購入や、ドイツから種子を輸入し実生を始める。    |
| 1961年(昭和36年) | 6月20日  | 温室周辺にロックガーデン着手。  |
|              | 10月    | サボテン研究室完成。本格的にサボテン栽培と研究に入る。  |
| 1962年(昭和37年) | 6月7日   | ロックガーデン完成。団扇サボテンを植え込み、後に接ぎ木の台木として活用する。                                       |
|              | 8月4日   | 2棟目の栽培温室109㎡完成。  |
| 1963年(昭和38年) | 6月18日  | ロックガーデン内の植え込みの「満月団扇(まんげつうちわ)」の1本に、日本で初めて黄色い<br>小さい花が咲く。                      |
|              | 10月1日  | 3棟目の栽培温室120㎡完成。  |
| 1964年(昭和39年) | 9月15日  | 山口国体の際、皇太子殿下ご夫妻が、常盤サボテンセンターを訪問される。サボテンの原木<br>「杓(もく)キリン」について質問され、伊藤芳夫氏が説明をする。 |
|              | 10月2日  | 4棟目の栽培温室60㎡完成。   |
| 1964年(昭和39年) | 2月6日   | アメリカから「金鯰(きんしゃち)」の大球、2本を輸入する。(高さ:0.5m、巾0.5m)                                 |
|              | 4月19日  | 市内農家10名、宇部サボテン生産組合を発足。お土産として、サボテンの販売を始める。                                    |
|              | 10月21日 | サボテンの原木「杓(もく)キリン」に花が咲き、全国的に珍しく話題となる。   |



### 2. サボテンドーム完成(昭和40年～50年)

- |              |        |  |
|--------------|--------|--|
| 1964年(昭和39年) | 11月25日 | サボテンドーム竣工。   |
| 1965年(昭和40年) | 5月8日   | サボテンドーム完成。宇部常盤サボテンセンターに改称する。   |
|              | 5月9日   | 宇部常盤サボテンセンター開館。  |
|              | 5月29日  | 常盤サボテンセンター完工式。   |
|              | 6月9日   | 日本で2番目に大きい「鬼切丸(おにきりまる)」を宇部カクタスクラブから寄贈される。  |
| 1967年(昭和42年) | 10月19日 | 「金赤電(きんせきりゅう)」の大球2本をアメリカから輸入。1本80,000円。(高さ:0.5m、巾<br>0.7m)西日本一。自生地では、ジャム加工して食用としている。 |
|              | 9月15日  | 5棟目の栽培温室50㎡完成。   |
| 1969年(昭和44年) | 3月10日  | ドーム内ロックガーデン模様替え。大きくイメージチェンジを図る。  |
|              | 5月20日  | 常盤公園での交配新種誕生。「艶鶴丸(えんかくまる)」「美鶴丸(びかくまる)」と命名。   |
| 1970年(昭和45年) | 8月5日   | 6棟目の栽培温室50㎡完成。本格的な実生電熱育成フレーム完備。  |
| 1972年(昭和47年) | 5月25日  | 新種誕生。「肉鶏丸(にくけいまる)」「桃鶏丸(とうけいまる)」と命名。  |
|              | 12月1日  | 温風暖房機設置。   |
| 1974年(昭和49年) | 6月18日  | 8年がかりで新種誕生に成功。「常盤団扇(ときわうちわ)」と命名。   |
|              | 10月28日 | サボテンドーム横に観賞用温室1棟目120㎡完成。接ぎ木の花サボテンを植え、入場者を楽<br>しませる。                                  |



### 3.充実したサボテンセンター(昭和50年～平成3年)

1975年(昭和50年)	5月9日	閉館10周年を迎える。柱サボテンなど大きいものは8m級に生長。玉サボテンにおいても「金鯢(きんしゃち)」などは、80cm級がずらりと並ぶ。内容においては、西日本一となる。
1976年(昭和51年)	9月13日	台風17号にてドームのガラス大破損。破片がサボテンに刺さり、「金鯢(きんしゃち)」など大きな被害を受ける。
1977年(昭和52年)	10月20日	サボテンドーム横へ観賞用温室2棟目120㎡完成。花サボテンを植え込む。屋外には「金鯢(きんしゃち)」150本植え込む。
1979年(昭和54年)	9月23日	サボテンドーム横へ観賞用温室3棟目120㎡完成。ドーム内植え替え。観賞用温室は花サボテンで満杯となる。
1980年(昭和55年)	4月	サボテンドームの老朽化が著しく年次の修理を開始。
1986年(昭和61年)	2月	雪害にて、ドームのガラス大破損。破損箇所をシートなどで防寒するが、寒さに弱いため大被害を受ける。特に「壺(もく)キリン」などは全滅に等しかった。



### 4.熱帯植物館の完成(平成3年～平成7年)

1991年(平成3年)	9月27日	台風19号直撃。ドーム全体の70%のガラス、及び老朽した鉄骨の破損により、修理不可能となる。ガラスの破片や鉄骨の落下によって、サボテンは大被害を受ける。ドーム内の入館中止。温室内の整理に1ヶ月以上かかる。ドーム内にビニールを張り防寒し、サボテンを越冬させる。
1992年(平成4年)	8月	仮設ハウスが完成し、ドーム内のサボテンを大移動する。柱サボテンの大球の玉サボテンなどは、レッカー車を使用し掘上げて移動する大変な作業であった。
	11月	熱帯植物館の建設に伴い、サボテンドーム、および管理棟が解体された。
1995年(平成7年)	4月1日	熱帯植物館開館。従来のサボテン温室に加え、ラン室、熱帯植物温室を設置。



### 5.ときわミュージアム(緑と花と彫刻の博物館)へ(平成7年～現在)

1998年(平成10年)	10月	ベルー原産のサボテンコーナー完成。
1999年(平成11年)	10月	植物バイオテクノロジーコーナー完成。
2001年(平成13年)	6月	入場料無料化。
2004年(平成16年)	7月	「カット君家のサボテンアイス」「バイオプランツ」等サボテン商品の販売開始。
2007年(平成19年)	9月	緑と花と彫刻の博物館が県教育委員会から博物館相当施設として指定を受ける。愛称選定委員会において、博物館の変称が、「ときわミュージアム」に決定する。
	9月29日	緑と花と彫刻の博物館「ときわミュージアム」オープン。
2014年(平成26年)	5月3日	百年に一度咲くといわれるサイザルアサが開花。
	8月	植物館リニューアル計画スタート。
2016年(平成28年)	9月25日	中庭で植栽イベントを開催し、ポトルツリーを植栽。
	12月5日	温室を閉館して、リニューアル整備。整備の基本方針は、以下のとおり。 ・世界(熱帯気候の地域)を旅する空間づくり ・標本展示から原産地ごとのゾーン展示 ・シンボルツリーの植栽などモノココロ(植物への関心)芽生える展示 ・花、果実など季節ごとに変化のある展示
	4月3日	熱帯アメリカゾーンにパラボラッチョを植栽。
	4月4日	アフリカゾーンにバオバブを植栽。
	4月5日	ヨーロッパゾーンにオリーブを植栽。
2017年(平成29年)	4月29日	ときわミュージアム「世界を旅する植物館」としてリニューアルオープン。植物館を有料化。8つのゾーンに特徴的なシンボルツリーを植栽し、「世界を旅し、感動する植物館」をコンセプトとした。 8つのゾーンとシンボルツリーは、 ●熱帯アジア:ガジュマル(バニヤンツリー) ●熱帯アメリカ:パラボラッチョ ●アフリカ:バオバブ ●南アメリカ:キメンカク(鬼面角) ●北中アメリカ:プリンチュウ(武倫柱) ●ヨーロッパ:オリーブ ●オセアニア:ポトルツリー(ブラキントン・ルベストリス) ●中国・アジア:ハンカチノキ 8ゾーンの植栽数5,840で種類は738(球根数含む)。特別展示室(ラン)は、原種・交配種含め516種類、1,450株(バックヤード保有数含む)。
	9月2日	バオバブの花が初めて開花。
	10月8日	数十年に一度咲くといわれる雷神(らいじん)が開花。
2018年(平成30年)	9月14日	多言語音声ガイド機導入。
	10月15日	パラボラッチョの花が初めて開花。
2023年(令和5年)	5月18日	アモルフォファルス・デカス・シルヴァエが当館で初めて開花。
	10月16日	シヨクダイオオコンニャクが当館で初めて開花。

### 【開館時間・休館日】

#### ■開館時間

9:30～17:00(入館は16:30まで)  
12月1日～2月末までは9:30～16:30(入館は16:00まで)

#### ■休館日

火曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)  
年末年始(開館する場合あり)

### 【入館料】

	個人	団体※20名以上
一般(18歳以上70歳未満)	300円	240円
70歳以上	200円	160円
高校生以下(18歳未満)	無料	—

**備考**

- ・入館料の額には、消費税及び地方消費税の額を含んでいます。
- ・パスポートの有効期限は、購入日から1年間です。
- ・身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は無料となりますので、各手帳をご持参ください。

### 【ときわ公園の駐車料金】

	普通自動車	大型自動車
15分まで	無料	無料
2時間まで	200円	800円
3時間まで	300円	1,200円
4時間まで	400円	1,600円
24時間まで	500円	2,000円

#### 駐車料の減免

身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は、交付を受けられている手帳を入館窓口で提示してください。

### 【団体利用】

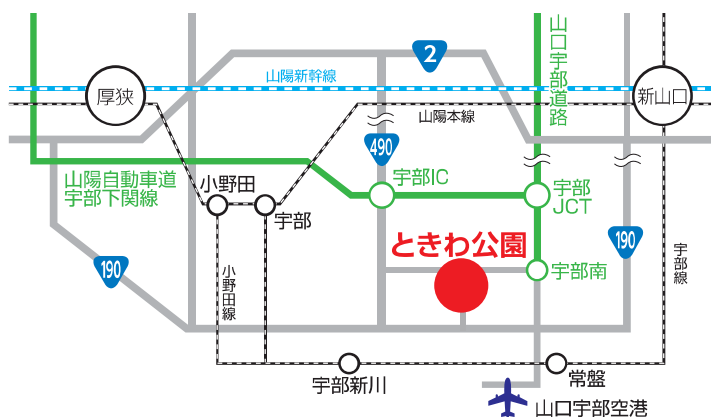
植物館の団体利用(教育利用含む)については、オンライン申込み後、利用内容に応じた申込書をFAXまたはメールでお送りくださいますようお願いいたします。  
申込書についてはときわミュージアムHP「各種申請書」ページの「ときわミュージアム」をご覧ください。

### 【ガイド申し込み】

植物館ガイドについては、申込書をFAXまたはメールでお送りくださいますようお願いいたします。  
予約状況により時間の変更などのお願いをする場合がありますのでご了承ください。

## アクセス

## アクセス



山口宇部道路宇部南I.C.から5分  
山陽自動車道山口南I.C.から30分  
中国自動車道小郡I.C.から35分



JR新山口駅から常盤駅まで宇部線で30分  
JR宇部駅から常盤駅まで宇部線で30分  
※JR常盤駅から徒歩20分



JR新山口駅からときわ公園入口まで特急で30分  
JR宇部新川駅からときわ公園まで  
市内巡回バス「めぐりーな」で20分



山口宇部空港から  
ときわ公園正面入口まで  
タクシーで5分

# 花 暦

# 花 暦

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
熱帯 温 室 棟	ヒスイカズラ			■	■	■							
	メディニラ マグニフィカ			■	■	■							
	サガリバナ							■	■	■	■		
	タッカ インテグリフォリア						■	■	■	■	■		
	トーチジンジャー			■	■	■	■						
	ギンコウボク				■	■	■						
	ヘリコニア ロストラタ					■	■	■					
	アリストロキア サルバドレンシス				■	■	■	■	■	■			
	パラボラッチョ								■	■	■		
	ハイビスカス								■	■	■		
	ジャボチカバ			■	■	■							
	プルメリア					■	■	■					
	サボ テ ン 棟	バオバブ							■	■	■		
		カエンボク		■	■	■	■						
オクナ セルラタ				■	■								
フブキバナ		■	■	■	■								
鬼面角(キメンカク)							■	■	■	■			
空キリン(モクキリン)										■	■		
花サボテン					■	■	■						
中 庭	オリーブ				■	■							
	イチゴノキ									■	■	■	
	バラ				■	■					■		
	アーモンド			■	■								
	セイヨウニンジンボク						■	■	■				
	メラレウカ				■	■	■						
	ハンカチノキ				■	■							
	カリン			■	■	■							
	ウケザキオオヤマレンゲ				■	■	■						



# ときわミュージアム 世界を旅する植物館 Tokiwa Botanical Garden



最新のイベントや植物館ブログなどの  
新しい情報をお届けします。

<https://www.tokiwapark.jp/plantmuseum/>

ときわミュージアム

検索

## 宇部市ときわミュージアム 世界を旅する植物館 ガイドブック

発行日 2019年 8月 初版発行  
2021年12月 第2版発行  
2025年 1月 第3版発行  
編集・発行 宇部市ときわ公園企画課 世界を旅する植物館係  
〒755-0025 山口県宇部市野中三丁目4番29号  
TEL/0836-37-2888 FAX/0836-37-2889  
写真提供 世界を旅する植物館、秋村 隆穂 他  
デザイン・印刷 株式会社 宇部日報社



Baobab



Olive



Palo-borracho

